

くらしを見つめる 私たちの機関紙

こーぶ・しまね

CO・OP Shimane

2025

11

vol.487



生協の迎春と言ったらやっぱりこれ！ うまかぶりの産地へ行ってきました…2P

表紙：水揚げのようす

Contents

- 2P ◆ 生協の迎春と言ったらやっぱりこれ！
うまかぶりの産地へ行ってきました
- 4P ◆ 組合員さんの声でできているカタログ
『だいすき』が30周年を迎えました
- 6P ◆ 生協商品を詰めるだけ！わたしのお弁当作り
- 7P ◆ つながる力で能登を笑顔にアクションプログラム
◆ わたしのお気に入り「博多仕込み辛子明太子(切子)」
- 8P ◆ みんなあつまれ
- 10P ◆ 第37回『戦争体験を語り継ぐ集い』
- 12P ◆ みんなのくらぶ おしゃべりくらぶ「はなみずき」(松江市)



大田市 ひのさん



生協しまね
Instagramは
こちらから



国際協同組合年
協同組合はよりよい世界を築きます

生協の迎春と言ったら
やっぱりこれ!

うまかぶりの産地へ行ってきました

天草市



左から、本田(浜田支所)、大野(雲南支所)、平山さん(生産者)、澤田(松江南支所)、玉置(常務理事)、土屋(組合員理事)



1日分とは思えないほどのエサの多さに驚きました。

うまかぶりのこだわりポイント

こだわりポイントといえば、何とんでも「エサ」だと思います。高タンパクのEP飼料というもののみを使用したエサで育てられているので、個体よったバラつきのない、旨みのあるぶりに育ちます。近年ではエサ代の高騰が顕著だそうですが、質を落とすことなく良質のものをこだわって使っているそうです。



水揚げは早朝6時頃から開始。漁師さんの朝は早かったです。

うまかぶりって??

熊本県天草市のきれいな海で養殖されたぶりです。水揚げされたぶりは漁場に隣接した加工場にてすばやく処理されるため、鮮度が良い状態でお届けができます。昨今の温暖化の影響や赤潮発生リスクに対して、日々工夫しながら養殖されていました。



水揚げから活けメのようすも見学させていただきました。

鮮度を保つ活けメ

水揚げされたぶりは、そのまま船上ですばやく活けメされるため、鮮度を保ったままの出荷が可能です。

組合員のみなさん、こんにちは!

小豆屋水産(株)専務取締役の平山歳大です。会長である父親から受け継ぎ、うまかぶりの養殖生産に日々奮闘しております。私は4年前から、生協しまねの職員さん向けの迎春学習会に参加させていただいております。毎年参加して、生協しまねの役職員、組合員の皆さんの温かさ、学習意欲を肌で感じております。また、組合員さんのうまかぶりの利用も年々右肩上がりとの事で、年明けにみなさんからいただくコメント一つ一つが、我々の喜びと自信となり、養殖生産に励んでいる次第でございます。

物価高騰、環境悪化と今後さらに厳しい時代になっていく中だからこそ、“ひと手間を惜しまない養殖生産”(親父の教え)で、変わらぬ美味しいうまかぶりをみなさんにお届け出来たらと思っております。



今後ともよろしく
お願いいたします!
小豆屋水産(株)
平山 歳大

毎年、組合員さんの年末年始の食卓を彩っている「うまかぶり」。昨年は2,222点※ものご利用をいただきました。そんな迎春の風物詩である「うまかぶり」が養殖されている熊本県天草市へ、役職員5名で視察に行ってきました。組合員のみなさんにもぜひお伝えしたい産地のようすをレポートします。

※一本物、半身、便利カットの合算点数

～うまかぶりのある年末年始の食卓～

昨年度、組合員みなさんに、うまかぶりのある食卓を囲んでいる風景を寄せていただく「うまかぶりフォトコンテスト」を開催しました。みなさんのご家庭での笑顔や団らんを広げているようすをご紹介します！

松江市
A・Kさん



大晦日にじいじがうまかぶり一本物を捌きました。お正月に孫が帰省し、3、4日の二晩、じいじが捌いたブリのお刺身をたくさん食べました。冷凍して取っておいたぶりを数日後、「今夜はぶりしゃぶだよ」とテーブルに出したところ…「おさしみ？」と大喜び！しゃぶしゃぶでも食べましたが、やっぱりお刺身も食べました！「じいじ大好き！」な3人の孫、ぶりにもじいじにも満面の笑顔です！曾祖父、曾祖母は年末からお正月までぶりのお刺身、頭とカマの塩焼き、アラ煮付け…とたらふく食べました！今回は肝の煮付けまで！やっぱり一本物！捌いてくれたじいじに感謝です！

仁多郡
M・Sさん



元日に3歳から93歳まで家族総勢10人が一同に集まり新年を迎えました！うまかぶりを一本買い、刺身にカルパッチョと食卓を彩り、なんと言ってもそのおいしさにみんな大満足！翌日はアラでぶり大根を作り、子どもたちに届けてやりました。年末自宅まで配送していただいた担当者の方には感謝いっぱいです。

松江市
こまさん



お魚が苦手な子どもにも大ウケ。刺身、ぶりしゃぶ、煮魚、かまの塩焼きで食べつくしました。



安来市
S・Aさん



生協さんのおせちとうまかぶりのお刺身は、我が家のお正月の定番です。今年も兄弟、いとこで乾杯！おいしいぶりのお刺身でお酒もすすみ、賑やかな新年のスタートでした。

松江市
M・Oさん



孫たちが大きさに驚いて背くらべをしだしました。



うまかぶり (一本物)
参考価格 **11,580**円 (税込8% (12,506円))



うまかぶり (半身)
参考価格 **7,480**円 (税込8% (8,078円))

【次回企画: カタログ「迎春予約特別号」 第3回・第4回】



組合員さんの声でできているカタログ

『だいすき』が30周年を迎えました

カタログ『だいすき』をご存知ですか？『だいすき』は組合員の“想い”や“願い”をカタチにする生協しまねが独自で作成しているカタログです。「この商品がだいすきだから企画してほしい」そんな声にお応えしています。そんな『だいすき』が今年で30周年を迎えました。

商品を届ける配送担当者が、日々のおしゃべりややり取りを通じて組合員とつながっているように、『だいすき』の紙面でもそんな関わりができれば嬉しいです。『だいすき』を通して、新しい発見や共感が生まれ、組合員が参加できるカタログを目指します。



「こ～ぷレター」初代担当
現 松江北支所職員
藤原 靖之

だいすきの前身「こ～ぷレター」

「組合員さんの要望に応えたい」そんなカタログ「こ～ぷレター」が1995年からスタートしました。「この商品を企画してほしい」という要望を受け、なんとかお応えしたいという想いで企画実現に向け奮闘していました。ご要望の商品をなんでも企画できるわけではなく、添加物や原材料、製造工程や生協しまねの品質基準をクリアしたものでないといけません。企画までの道のりが長かった「松葉屋のどら焼き」は今でも印象に残っています。

当時、「松葉屋の噂の生ごらを企画して欲しい」と要望がありました。添加物はクリアしたのですが、製造工程のところが生協しまねの基準には合わないような工程でした。そこで、品質管理の職員と一緒に何回も訪問し、改善を重ね約1年後やっと企画ができるようになりました。しかし次は、物流の問題が出てきました。セツトセンターまで納品しないといけません。その便がなかったのです。ですが、なんとか物流を探し、冷蔵物流を整え、ようやく組合員のみなさんにお届けできるようになりました。1つ1つの商品には組合員さんのところへ届けるまでにいろいろな出来事がありドラマが生まれています。企画でき、たくさん利用してもらうととても嬉しかったですし、組合員さんにも喜んでもらえます。たくさん売れ定番商品が生まれたときは、これまた嬉しかったです。嬉しいことだらけだったことを覚えています。

現在の「だいすき」作成担当に聞きましたQ&A

Q紙面づくりのこだわりは何ですか？

だいすきでは定期的に商品のアンケートをとっています。返ってきたアンケートを読み込んで、暮らしを想像しています。「〇〇が分かりにくかった」という声があれば、次回に使い方やレシピを載せたり、組合員さんが「ここがだいすき」の声を見て、「私も買ってみたいかな」と思ってもらえるように…。声をいただくことで、だいすきを育ててもらっていると思っています。ありがとうございます！他には、「これ、おいしかったよ！」「え、そうなん？じゃあ買ってみたいかな？」など友達や家族と何気ない会話をしますよね？そんな感じで紙面を通じて一緒におしゃべりをしているような紙面を作りたいなと思っています。

Q嬉しかったエピソードはありますか？

普段、組合員さんとお話をする機会がないので、「だいすきを見ているよ！」「カタログはまずはだいすきから見よ！」と言っておられたよと教えてもらうことのほうが多いですが、だいすきを見てくださっていることがとても嬉しいです！「見てくれる、ということは組合員さんの「ここがだいすき」を読んでくれているということですよ。組合員さんが他の組合員さんの声を読んでくれて商品の良さが伝わって利用してもらえます。ほんと嬉しいです。

Q組合員のみなさんへメッセージをお願いします！

いつも生協をご利用いただき、だいすきを見ていただき、アンケートにご協力いただきありがとうございます。「こ～ぷレター」からはじまった「だいすき」が30周年を迎えられたのも組合員のみなさんのおかげです。これからも声を大事に、想いをかたちに。組合員のみなさんの暮らしが楽しく、おいしい食卓を囲むお手伝いできれば嬉しいです。これからも生協しまねを、だいすきを、どうぞよろしくお願いたします！



商品企画チーム
黒田 恵

さあ～て、だいすき11月3日のおすすめは！？

トキワの「なんでもごたれ」「え～だし」の2本です！

「なんでもごたれ」はごはんが止まらない甘辛醤油味の活用レシピ！

「え～だし」は寒くなると食べたくなくなるおでんにこれ1本で、だしうまおでんだし！ぜひ、見てくださいね～！ウフフフフ



だいすきで大人気の(株)トキワさんの「べんりで酢」

株トキワの会長 柴崎一秀さん、代表取締役 柴崎明郎さん、常務取締役 柴崎香奈子さんに、生協しまねで取り扱いを始めたころのエピソードや『べんりで酢』のこだわりについてお聞きしました。



【次回企画予定：だいすき12月3回】

『べんりで酢』のこだわり

- りんご酢・米酢・穀物酢・醸造酢の4つのお酢をブレンド
- かつおのイノシン酸×昆布のグルタミン酸の相乗効果
- にがりを程よく残した海水塩を使用
- すっきりとした甘みの砂糖と整腸効果もあると言われている2種類のオリゴ糖を使用



(株)トキワ会長
柴崎 一秀さん

生協しまねとのつながり

2002年から生協しまね様とのお取引を始めさせていただき、今年で23年になります。我々は一番大事な「食」を通じてみなさんに健康になっていただき、そして幸せな人生を送ってほしいという願いで取り組んでいます。

もともと、できるだけ消費者に近いところで販売したいという想いがあり、スーパーなどのお取引は断っていました。直販でいきたいと思っていましたが、生協しまね様が直接トキワに来てくださりいろいろなお話を伺いました。生協しまね様の「お互いにくらしを支えあって生きていく」「おたがいさま」という基本的な理念が、トキワの考え方と合っているなと思います。お取引が始まりました。今では全国の生協様にお世話になっていますが、最初のお取引

は生協しまね様です。改めて『べんりで酢』も『トキワ』も生協しまね様に育てていただいたんだなと痛感している次第です。

組合員さんからのご要望があったからこうして企画できるようになりました。生協しまね様では機関紙などで取り上げていただいたり、料理講習会に参加させていただいたり、勉強会などたびたびやらせていただきました。調味料は使い方を知っていただかないと、この調味料で何の料理ができるかわからない、メーカーとしてどういう意図でこの商品を作っているのか、商品の良さ、それはなかなか直接話さないと分からないですが、組合員さんとの交流会では料理を作りながらそう言った話ができる、商品に対する理解度がスーパーなどより強くなり、いわゆる「ファン」になっていただけ、そのつながりが強いと感じています。大きなマーケットだと、消費者とメーカーが直接会って話したり、講習会を開いたりすることはなかなか難しいですが、他ではできない、おたがいの強みを生かしながら商品を育てていくことで、食卓を豊かにすることができているのではないかと思います。これからも組合員さんとのつながりをもっと大切にしたいと思っています。

組合員さんの力が力に

会長や社長、営業担当者は組合員さんとの交流会で組合員のみならずにお会いできませんが、製造メンバーなどはなかなかそういった機会が難しいところがあります。ですが、生協しまね様は組合員さんの声を定期的に届けてくださっています。



左から、常務取締役 柴崎香奈子さん、会長 柴崎一秀さん、代表取締役 柴崎明郎さん

ただ、社員からもメッセージをお返しするといふやり取りをさせていただいたことがありました。交流会に参加できる社員は直接肌で感じていると思いますが、現地へ参加出来ない社員も「べんりで酢の使い方こうだったよ」とか「こうしたらおいしかったよ」という声を直接書きでいただき、気に入ってくださっていることが分かるのはとても嬉しく、力になっています。

組合員のみなさんへのメッセージ

商品を通じてみなさんの生活の役に立てればと思っておりますし、女性も高齢者も働く時代になり、限られた時間で料理もしないといけない、健康を維持していかないといけない、生きることに対して、商品として何が貢献できるかを絶えず考えながら、商品を開発し提供することは続けていかなければいけないと思います。

「こうなったらいいな」と思うことなど意見や希望があればどんどん投げかけていただきたいと思います。そこからまた新しいものが生まれる可能性が大いにあります。我々の勉強にもなるし、やるべきことが定まってくると思うので、遠慮せずにおっしゃっていただければ、ありがたいと思います。

生協商品を詰めるだけ!

わたしのお弁当作り

組合員さんの「特集してほしい!」の声にお応えし、みなさんのアイデアをご紹介します。

毎日のお弁当づくりについて
こだわりと苦労の話で
盛り上がりました。



中部エリア独自企画「おべんとうをつくろう」と題して詰めるだけのお弁当作りを、出雲支所、雲南支所、大田支所で開催しました。

参加者それぞれお気に入りのマイべんとう箱に生協商品のおかずを詰めました。同じ材料を使ってもそれぞれのセンスの違いでバラエティにとんだお弁当ができて、みんなでおしゃべりしながらお弁当を食べ、楽しい時間になりました。

完成したお弁当

Sさん

Uさん

Mさん

Mさん



使った商品はこちら

カタログ「シエル」で企画中!!

電子レンジや湯煎で
温めるだけで
調理できます!



おしゃべりくらぶの
みなさんに聞いた

お弁当にまつわる思い出

保育園のお弁当は絶対キャラ弁です!「人魚のプリキュア」「スヌーピー」「ひな祭り」など自己満足の世界ですが、子どももとても喜んでいました。

(かつかつくらぶ)

息子が高校生だったころ、後で詰めようとおかずカップを入れてスペースを取っていたのですが、結局何も入れずそのまま。息子は「ここに何が入るのだったのだろう」といろいろ想像して食べたようです。

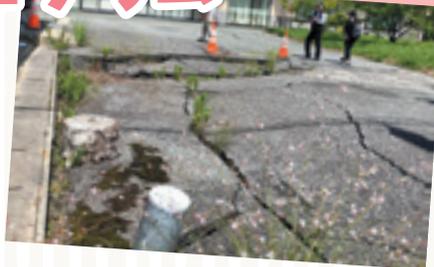
(稲は福だね!!くらぶ)

母にお弁当を作ってもらっていた時、わたしのお弁当は茶色のかわいくないお弁当で、友だちのカラフルなお弁当がともうらやましかった想いがあるけれど、今思うと冷食を使わず全部のおかずを手作りしてくれていた母のお弁当。高校生の頃の自分にはあまりうれしいお弁当ではなかったけど、今思うとありがたかったなと思います。

(親子くらぶ)

つながる力で能登を笑顔に アクションプログラム

2025年9月2日(火)～3日(水)にかけて、「つながる力で能登を笑顔にアクションプログラム」に、瀧山(組合員理事)と加茂(松江南支所職員)が参加しました。



公民館のひび割れの様子

「つながる力で能登を笑顔にアクションプログラム」とは？

全国の生協役職員や組合員理事が石川県に集い、これまでの災害対応を振り返るとともに、地震発災後、全国の生協の被災地での取り組みや現在の様子を共有し、防災・減災について考える交流会です。

現地のようすを視察しました

珠洲市正院町の公民館に向かう道中、ほとんどの家屋は撤去されていましたが、所々畳が数十枚重ねてあったり、瓦礫が山積みされていたりしました。道には大きなひび割れや陥没があり、車では通ることができない現状です。公民館では「震度4以上で避難所を設置する」という取り決めでしたが地震直後は公民館に行くことでさえできない状況であったため、小学校を避難所としました。1月4日に電気が通るまで教室のカーテンを切り裂いて布団代わりにした方もいらっしゃるそうです。小学校は485人+車中泊の避難所となり、「医療・介護班」「炊き出し班」「物資班」等々、総戦力の避難所生活でした。今もなお小学校の半分が仮設住宅です。

訪問中、能登の方々から支援のお礼を何度も言われました。私たちの小さな支援も、被災地の方々の心には大きく届いています。交流の場でコープこうべ、ふくしまの方々は「あの時助けてもらった恩返しに来た」とおっしゃっていました。たすけあいの想いは全国で確実に広がり、それは笑顔にも結びついていることを実感しました。被災地ではつながりの場を求め、忘れられることを不安に思っているのだそうです。被災地に行くこと、買って支えること、物を送ること、できることで被災地に思いを馳せ続けたいと思います。また「いざという時の生協」になれるよう、絶えず防災・減災の話をし、みんなで考えていきたいと思っています。

瀧山 亜紀子 (組合員理事)



昨年に配送支援で行った時と比べると家屋の解体はかなり進んでいる状況でしたが、道路の状況はまだまだでバスでの移動中もかなり揺れました。更地になって草が生い茂って人が住んでいた場所とは思えません。今後も支援活動は続いていきます。一人一人が出来ることはまだまだあります。震災があったことを忘れて、"もしも"に備えることが大切だと思います。

加茂 琢也 (松江南支所職員)



能登半島地震応援募金にご協力をお願いします

募金額：一口100円単位… **注文番号：1520**

例)500円募金する場合

注文書裏面下段の「4ケタ・6ケタ商品注文欄」に右詰で【1520】と記入し、注文数の欄に「5」と記入します。

「eふれんず」「アプリ」の場合は『番号注文』からご注文下さい。

期 間：2025年3月10日(月)～2026年2月28日(土)

わたしの お気に入り

博多仕込み辛子明太子(切り)

100g

参考価格 **398**円 (税込8%) (429円)

【次回企画予定:シエル11月3回企画予定】



ご飯のお供にはもちろん明太パスタや明太卵焼きなどいろいろなお料理に使えます!

組合員イチオシの商品を紹介するコーナーです



安来市 E・Yさん

着色もなく安心して食べられます。お弁当にちょうどよく、よく購入しています。一番よいところは味がとてもよいこと。市販されているものを買ったら、味付けにえぐみがあり気になりましたが、こちらは新鮮なことがよくわかります。とてもおいしいです!

わたしの
お気に入り

みんなあつまれ



あなたの声を
聞かせてください！



クロワッサン

安来市 しゅにゃさん

わが家の大好きな生協商品は、クロワッサン。『モーニングクロワッサン』はいつ食べてもおいしくて、長期保存もできて最高です。そしてこの頃、はまっているのは、『板チョコクロワッサン』。チョコ好きにはたまらないおしごとです。



【次回企画予定:シエル11月4回】

※次回企画予定は変更になる場合がございます

アツという間に

益田市 ヨサミノオトメさん

『白えびもち焼きBOX』とてもおいしくてアツという間に食べてしまいました。また企画をお願いします。



【次回企画予定:DOSATTO11月4回】

便利な世の中に

浜田市 K・Oさん

浜田に生協ができた頃からの利用者です。当時は、カタログは回覧、注文は手書きの紙、支払いは担当者へ手渡し。今はネットで注文、支払いは口座引き落とし。便利な世の中になりました。Aに頼むといろんなことをしてくれる、なんだか恐ろしさを感じるのには私だけでしょうか。便利な道具、良いことに使っていると願う日々です。

クロスワードの答えから

安来市 M・Hさん

30年前、父が亡くなった日、きんもくせいが満開で、家中その香りいっぱいでした。葬儀の風景や親せきの話し声まで思い出す香りです。今年もその季節がやってきます。いつまでも忘れないでいるんですね、香りは父をつけてきます。

「冷蔵セットセンター」

「農産加工センター」の特集を読んで

雲南市 M・Hさん

現場見学以前私も行かせてもらいましたが、すごく寒いところで作業しておられ、本当に頭の下がる思いでした。現場を知るとは大切だと思います。

『ひと手間であらじを豊かに』を読んで

出雲市 みたらしだんごさん

小川珈琲さんのおいしいコーヒーの淹れ方の記事通りにやってみました。今までもわかって淹れているつもりでしたが、粉をやさしく平らにならしたり、湯温や蒸らす時間もところどころ自己流になっていたもので、できあがりをつくり飲んでみると、あら、おいしい！味の違いがよくわかりました。勉強になりました。

秋のごちそうを

松江市 チェリーさん

猛暑で大変でしたが、エアコンの中心で元気で日々過ごすことができました。何より生協の食品類で大変助かりました。レンチンや下ごしらえしてある魚はとても楽な台所でした。さあ、頑張って秋のごちそう食べましょう!!

願いと行動

松江市 K・Kさん

戦後80年、戦争のない時代を生きた、1年生です。これからもずっとずっと戦争のないことを願い、それぞれにできる行動をしていきたいと思います。



出雲市 金太郎さん

今月の テーマ わが家の 冬支度

断熱材を窓に

松江市 まゆちん

ほとんど開けない窓にプチプチの断熱材を貼ること。見た目を意識して、窓に合わせた布をプチプチの上に貼れるように作ったので、時期が来たら一緒に貼ろうと思っています。暖房の効率化に少しでも役立つと良いのですが。

炬燵と愛猫の部屋

出雲市 K・Hさん

毎年まず最初に登場するのは、居間の炬燵です。天気の良い日に炬燵布団を干して準備完了です。近年、朝夕は炬燵に入り、昼間は扇風機って日も時々。それと同時に、愛猫の部屋の模様替えです。といっても段ボール箱がお気に入りなので、中に敷く物を夏物からモコモコ毛布に変えるだけです。一応、毛布と猫用ちゃんちゃんこも天日干します。

雪かきと防寒グッズ

松江市 S・Tさん

今年は雪の多い所に引っ越したので、早めにスコップなどの雪かきグッズと防寒グッズを揃えようと思います…。九州出身の私にとっては山陰の寒さが堪えます(涙)。

ザ・昭和

出雲市 E・Hさん

石油ストーブを出す。湯たんぽを出す。はんてんを出す。アイテムだけ見ると、「ザ・昭和」ですね(笑)。でも、昔からあるアイテムの方がエコで確実に暖かさを感じられるものばかりかと。

1℃

出雲市 N・Tさん

湯船の温度を1℃上げてお風呂でゆっくり夏の疲れをとります。お気に入りの入浴剤を入れて自分を労ります。

いざ！

大田市 S・Yさん

いざ！引っ越し！築数年経ったアパートに住んでいますが、夏は暑い、もちろん冬は寒い…隙間風ピューピュー。トイレに関しては窓がずれて隙間が…虫さんこんには。子どもが小学生になるまでには快適な生活を…と思いいざ、11月にマイホームが完成予定です！今年の年越しは、ぬくぬくあったかマイホームで過ごしたいと思えます\(^o^)/

季節の食へ

松江市 R・Nさん

わが家の冬支度は、水餃子、焼き芋、お鍋など、秋から冬に向けて、季節の食へ移行することです。

服の整理をしながら

出雲市 N・Iさん

子どもの服の整理です。衣替えの際に、サイズ感や、今年も着たいかどうか子どもに確認しながら、不要なものはリサイクルに出したり、フリマアプリに出品しています。おさがりでもらった服もたくさんあるので、サイズアウトした服などを少しずつ断捨離しながら、この服たくさん着たなあ、もう着られないんだなあ、大きくなったなあと成長を感じています。小さくなった服を眺めながら、あっという間に過ぎていく子育ての早さになんとかさみしさも感じてしまう冬支度です。

『戦争体験を語り継ぐ集い』

「戦争体験を語り継ぐ集い」は、今年で37回目を迎えます。『二度と戦争を起こさないために、戦争体験と、その教訓を正しく真実として語り継ぐこと』を大切に、継続して取り組んでいます。今年は、被爆・戦後80年の節目の年として“語り継ぐことの大切さ”“平和の大切さ”について、一緒に考えてみませんか。ご参加をお待ちしています。

日時 2025年 **12月6日** 13:30~16:00

場所 松江市
さんびる文化センター
プラバホール 2階「大会議室」

**入場料
無料**

オープニング **こどもたちによる合唱「ぞうれっしゃよはしれ」**



第一部 **講演「われら撫順の子」**

【講師】山陰中帰連を受け継ぐ
あさがおの会代表 **西村 弘命** 氏

第二次世界大戦後の1950年、シベリアに抑留されていた日本人のうち969名がソ連政府から中国へ引き渡され、遼寧省の撫順(ぶじゅん)戦犯管理所に戦犯として収容されました。戦犯たちは6年の歳月をかけ、管理所職員達の献身的な働きかけにより、自らの罪と軍国主義の誤りを自覚しました。ほとんどの戦犯は起訴免除となり、帰国後は全国組織：中国帰還者連絡会(中帰連)を立ち上げて侵略戦争の証言者となり、反戦と日中友好の運動を続けてきました。あさがおの会では山陰での中帰連活動の継承に取り組んでいます。



第二部 **朗読劇「さあちゃんとヒロシマ」**

この朗読劇は、広島県立第一高等女学校1年生だった西尾幸子さん(93才)の同級生に起こった悲劇のお話です。1945年8月6日、建物疎開の作業中に被爆して、同級生223人全員が亡くなりました。島根県に疎開して生き残った西尾さんは平和を求めて核兵器廃絶を訴え続けています。西尾さんの思いを若い世代が朗読劇にして伝えます。ぜひあなたも朗読劇を見て、西尾さんからの平和のバトンを受け取ってください。



主催「第37回 戦争体験を語り継ぐ集い」実行委員会 ・ 松江保健生協 ・ 新日本婦人の会 ・ 松江民主商工会 ・ 島根県教職員組合 ・ 生協しまね

お申込み **生協しまねフリーダイヤル 0120-336-021** までご連絡ください。
受付時間 (月曜~金曜日/8:30~20:00、土曜日/9:00~17:00)

- ①参加される方のお名前
- ②代表者の組合員番号をお伝えください。

- たてのカギ**
- ①ニャンと鳴く小動物。
 - ②割りばしの袋の中に入っていることも、細くて先がとがっています。
 - ③舟の後ろの端の部分。漢字で書く「艦」
 - ④鳴き声が鷹に似ている鳥。宮沢賢治の作品「○○○の星」
 - ⑤布を切る時に使います。
 - ⑦刃物を研ぐのに使われる石。
 - ⑨通勤・通学で同じルートを日々行きたるるときに使つと便利。
 - ⑪タレント(田中・遠藤)のコンビ名。フランス語で鶏の鳴き声という意味。
 - ⑫胸がすくような気持ちよさ。「チヨ〜気持ちいい〜」練習。
 - ⑮「よこのカギ」
 - ⑰インターネット。略して。
 - ⑲愛知県の企業城下町と言えは?
 - ⑲回して遊びます。
 - ⑲一年生になったら100人できるかな?

お楽しみクロスワード
正解者の中から
抽選で20名の方に
図書カード500円分をプレゼント

□の中の文字を並べかえて言葉をつくってください。
当選者の発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

1	2		3	4	5
6			7		
	8	9		10	
11			12		
13			14	15	
		16			
17			18		

- ⑧スケジュール。日本語で。
- ⑩とても重い哺乳類。水の中で口を大きく開けているイメージ。
- ⑪着替えをするための部屋。
- ⑬ラフカディオ・ハーンも愛読した日本最古の物語。
- ⑭柔道を習う人が最初に教わる技。ケガをしない転び方が大事。
- ⑯物事に対する考え方、意見。
- ⑰品位、プライド。
- ⑱交通系ICカードの一種。JR西日本が提供している。

ハ	ク	セ	イ	ト	メ
ミ	セ		シ	ユ	ウ
ガ		コ	ヨ	リ	ル
キ	タ	□	ウ		ヒ
	イ	モ		チ	ヨ
ハ	ク	ガ	ク		ウ
マ	ツ	エ		ウ	シ
				□	□

締め切り**11月30日(日)**
10月号の答▼ククリヒーロー

答えは11ページの投稿用紙に記入してください

☆9月号のお楽しみクロスワードは、応募者297名、295名正解でした。

9月24日(水)に行われた第5回定例理事会で話し合われた主な議案

報告・確認事項

- ①事業運営部、組織運営部、管理部より定例報告
 - ②カスタマーハラスメントに対する基本方針及び運用規程の策定について
 - ③有価証券の購入について
 - ④子どもの権利と不登校に関する普及啓発事業の講演名義使用の承認について
 - ⑤「これからの生協創りに備え、考えていること」～事業所統合計画提案～
 - ⑥2025年度総代選挙結果について
 - ⑦2025年度迎春の取り組みについて
 - ⑧カナダポーク企画案内について
- 以上の議案について報告・確認が行われました。

協議・交流事項

- ①2026年度組合員活動の見直しについて(一次案)
- 以上の議案について協議・交流が行われました。

議決事項

- ①災害支援基金の拠出について(津軽産直組合)
- 以上の議案について議決されました。

2025年8月度決算報告

○供給実績	6億8,956万円	(計画比 98.7%、前年比 94.5%)
事業総剰余金	1億9,847万円	(計画比 99.0%、前年比 95.2%)
人件費	計画比 96.1% 前年比 98.9%	
物件費	計画比 95.8% 前年比 109.6%	
経常剰余金	-1,630万円	
○一人当たり平均利用金額	4,305円	
利用者人数(一回当平均)	35,996人	(計画比 99.6%、前年比 99.5%)
○仲間づくり 加入	185人	(計画比 88.1%、前年比 81.6%)

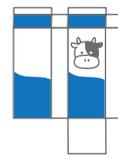
CO・OP共済 8月支払共済金実績

《たすけあい》《あいづらす》《終身医療》《終身生命》《学生総合共済》計
 ○給付件数…589件 ○給付金額…4,542万5,000円
 (事故入院…9件、病氣入院…246件、事故手術…4件 病氣手術…128件、ケガ通院…143件)

リサイクル通信

8月の回収量

牛乳パック



牛乳パックは水で洗い、開いた状態でご提出ください。

1,446kg
(回収率 58.5%)

カタログ



カタログは袋から出して、ひもで縛らずにご提出ください。

103,599kg
(回収率 81.4%)

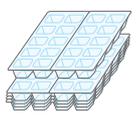
共同購入袋



集品袋に貼っているシールははがしておいてください。

1,350kg
(回収率 33.0%)

卵パック



卵のパックは向きをそろえてください。とってもコンパクトにまとまります。

737kg
(回収率 63.3%)

生協しまねソーラー発電所

8月の発電状況

発電量 40,625kwh (昨年対比90.7%)

売電料 1,328,930円

商品センター(出雲市長浜町)の屋根及び、駐車場の太陽光発電の実績です。

8月 商品定期検査報告

○農産品の残留農薬検査結果報告

8月の実施はありませんでした。

○しまね開発商品の微生物検査結果報告

商品名	
まい!とうふじゅうてんくん	まい!しまねの牛乳

検査結果に問題はありませんでした。

こーぷ・しまね 投稿用紙

班名 _____ 氏名 _____

組合員コード

回答必要 実名掲載可

ペンネーム ()

※ご指定のない場合は、イニシャルで掲載いたします。



投稿募集

- 新しく始めたいことや、新年の目標をお寄せください。
- お正月であまったお餅のおいしい食べ方・レシピを教えてください。
- こーぷ・しまね11月号の感想をお寄せください。
- イラストを募集します!
季節のものを描かれる場合は1月のイメージをお願いします!

※班名、氏名、ペンネーム、クロスワードの答えもお忘れなくご記入ください。
 ※誌面のスペースの都合上、全ての投稿を掲載できかねますことをご了承ください。
 ※この投稿は、こーぷ・しまねやカタログ等の広報物への掲載、組合員活動、運営に活用させていただきます。ご了承の上、投稿ください。

- Eメール: kouhou@coop-shimane.jp
- 投稿募集フォームから
<https://www.coop-shimane.jp/form/toukoubosyuu/>
- 郵送:
〒690-0017 松江市西津田一丁目10-40
生協しまね「こーぷ・しまね」
みんなあつまれ係
- FAX: 0852-27-5742



携帯電話はこちらから

クロスワードの答え

投稿用紙を切り取って配送担当者にお渡しください。

みんなのくらぶ

～あたらしい
組合員活動のカタチ～

今回はおしゃべりくらぶ
「はなみずき」(松江市)
の活動を紹介します。



くらぶを始めて3年目。メンバーのみなさんがお住まいの地区、はなみずきの自治会館に集まり活動している「はなみずき」くらぶにお邪魔しました。

お菓子作り

毎週水曜日のお昼過ぎから集まり、縫い物をしたり、コースターを作ったり、パッチワークをしたりしておられる「はなみずき」のみなさん。

今回は、お彼岸ということで大福とおはぎを作りました。白玉粉で作った求肥に餡をつつみ、大福のできあがり！餡が残ったので、おはぎも作りました♪

いろいろな大きさで手作りの良さがあり、「おいしい！」とみなさん大満足。コーヒーを飲みながら、みんなで作った大福を食べ、おしゃべりに花が咲きます。



餡に少し塩を振ると甘さが引き立っておいしくなるそうです！

はつらつと

和顔クラブという自治会の集まりにも入っているそうで、体操をしたり、グランドゴルフをしたり、小学生の見守りもされているそうです。その女性メンバーで集まりおしゃべりくらぶを結成。取材に伺った翌日には、みんなで熊野大社へお参りし、そのあとはランチに行く予定なんですと話してください、日々、はつらつと過ごされているようすが伝わってきました。

メンバーのお一人は今までご近所づきあいがありませんでしたが、おしゃべりくらぶでその機会ができたそうです。毎週集まっているので、家にこもりっきりになることもなく、たわいもない話ができて、楽しい時間を過ごしているみなさんです。



みなさんもくらぶ活動、サークル活動をはじめませんか？

活動名	おしゃべりくらぶ	子育てくらぶ	サークル
対象	組合員3名以上で結成できます。	妊娠中から末子が就学前までのお子さんを持つ組合員3名以上で結成できます。	組合員を含む3名以上で結成できます。組合員でない方も登録できます。
活動内容	月に1回(何回でも)集まって、何でもおしゃべりします。生協から毎月“お楽しみ商品(試食品)”をお届けします。	月に1回(何回でも)集まって、子育ての情報交換などおしゃべりします。生協から毎月“お楽しみ商品(試食品)”をお届けします。	自分たちの興味・関心ごとについて、自分たちのペースで集まります。
活動補助費	○年間6,000円 年度途中の結成の場合は残りの月数×500円	○年間6,000円 年度途中の結成の場合は残りの月数×500円 ○子育て応援費 上限5,000円 託児費・会場費のみに使えます。	※生協の施設を無料で使用できます。 ※補助費の対象となるには、半数以上が組合員で構成されていることが必要です。 ※年間を通じて申し込みいただけますが、補助費の対象は9月までの登録サークルとなります。

組合員活動についてくわしい内容を知りたい方は [生協しまね 組合員活動](#) 検索

お申し込みは… 問合せセンター 0120-336-021 まで

(月～金曜日/8:30～20:00 土曜日/9:00～17:00)

①希望する活動 ②組合員名 ③組合員コード をお伝えください。こちらからもお申込みいただけます。⇒

